松川〈下川崎〉

こどもらんに de ふくしま通

3 下川崎まるごとぶらり旅

❶作場稲荷神社

京都の伏見稲荷大社の分祀であり、また「お産の神様」を合祀しています。

下川崎の佐久間という地名は、馬を育てて出荷する「馬作らい」を飛鳥時代より行なっており、「作馬」と呼ばれていたことに由来すると伝えられています。

❷熊野神社

天保 12 年の創立と伝えられている、非常に規模の大きいお宮です。

拝殿正面には、けやきの大きな一枚板に描かれた左右一対の「俳句額」が奉納されています。

❸杉森神社の戴澤碑

昔、この地は主要街道で、魚・塩・絹の道があり、道ゆく人々が一息つく「上の内駅」がありました。杉森神社の「戴澤碑」には、荷物運送の役務に携わった方の苦労が書いてあり、歴史を語り継ぐ貴重な碑です。

❹天満宮碑と越田大神宮碑

天満宮碑

天満宮碑は、名主・橋本牛之介氏が開いた寺子屋の有志により建てられました。

学問の神、書道の神、雷神や雨の神として今も深く信仰されています。

越田大神宮碑は、伊勢神宮参拝記念の碑であり、この場所からの安達太良山、吾妻山の眺めは抜群です。

越田大神宮碑からの眺め

❺鹿子島（かのこじま）と阿武隈峡

阿武隈峡は、両岸絶壁の素晴らしい景観が有名な峡谷です。下川崎地区では夫婦釜や蛇が淵、鹿子島などの景勝地があります。鹿子島は、阿武隈川に浮かぶ島のような景観をしており、伝説では険しい奇岩や水の流れの速さに守られ、鹿が安心して子育てができる天国のような島なのでこの名前が付いたと言われています。

❻逢隈橋（おおくまばし）

平成 28 年春、主要地方道霊山・松川線上に完成予定の下川崎地区の新名所です。橋の長さは 163m。橋までの道のりでは浜子地内の花いっぱいの道も楽しめます。

❼黒沼神社（別称：黒野馬大明神）と蓮泉寺

黒沼神社は、平安時代の神名帳にもその名前が出ている古社で、かつてこの地が「安達の牧」と呼ばれた古い歴史とかかわりのある神社です。境内の杉樹林は松川町で唯一「福島市名木保存樹林」に指定されています。

蓮泉寺は、道を挟んだ向側にあり、開山が 992 年と伝えられる由緒あるお寺です。

黒沼神社

蓮泉寺

❽天鼓（てんこ）雷神

昔から恐ろしいものと言われている、地震・雷・火事・親父。天鼓雷神はこのうちの雷を鎮めるために雷神様が祀られた場所です。

また、雨が降らないときに雨乞いもしてきました。

弥惣治沼の桜　見頃：４月中旬